指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	大社ご縁広場	施設所管課	観光課
指定管理者	株式会社アリオン	指定管理期間	令和7年04月01日 から 令和9年03月31日 まで

1．総合評価

市	【優れていると評価した点】 ホームページでのPRに加え、キャッシュレス決済の充実、試食・試飲イベント等により、利用者の利便性向上と地域特産品のPRに取り組んでいる。また、地元商品の積極的な取扱いや接客マナーの向上など、地域への貢献とサービス向上に努めている。 【改善すべき点】 さらに地域団体や地元事業者等との連携を深め、イベント等を通じた集客と施設の魅力向上に取り組んでほしい。
指定管理者	【優れていると評価した点】 地元の知られていない商品も積極的に仕入れ、販売することにより他店との差別化を図った。また、スタッフの接客マナーを向上させ、お客様に好評であった。 【改善すべき点】 今後はイベント開催を多く実施し、より地域の皆様に楽しんでいただける施設となるよう努力していく。

2．施設利用について

総括	利用者数は114,127人で、前年度99,122人から増加した。ホームページでのPRや各種イベント、キャッシュレス決済の充実等により、利用促進及び利便性向上に努めた。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

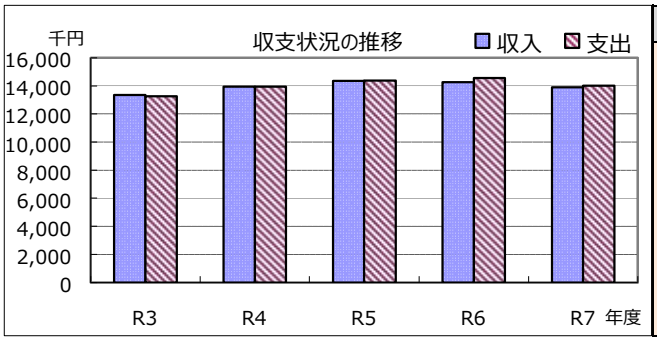
（単位：千円）

施設の収支	項目	R3	R4	R5	R6	R7
	収入	13,349	13,941	14,346	14,271	13,905
	うち指定管理料	12,460	12,783	12,938	12,938	12,638
	うち利用料	359	445	582	540	495
	その他	530	713	826	793	772
	支出	13,258	13,940	14,368	14,560	14,022
	差引	91	1	△ 22	△ 289	△ 117

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

市の収支	項目	R3	R4	R5	R6	R7
	収入（使用料）	3,900	1,575	9,600	3,600	3,600
	支出	1,811	1,389	498	425	917
	うち修繕費	963	528	0	0	486

※大規模修繕を除く

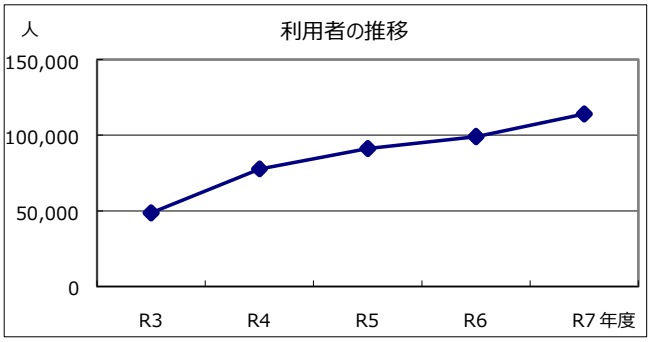


収入増・コスト削減に関する取組
ホームページでのPR、キャッシュレス決済の充実、卸売業者と連携した試食・試飲イベント、地元企業商品の積極的な取扱い等により、利用促進と収入確保に努めた。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	48,750	77,777	91,171	99,122	114,127



利用者の増に向けた取組・利用の動向
ホームページでのPRや試食・試飲イベント等により利用促進に努めた。利用者数は114,127人で、前年度99,122人から増加している。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
利用者に対し、アンケート調査を実施した。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
15 件	①非常に良い	6	件	40.0 %	休憩スペースや展示品、土産品の充実、施設の清潔さがよかった。トイレの美化や店内BGMの音量を改善してほしい。【対応】トイレは改修を依頼済みであり、店内BGMは音量を調整した。好評であった休憩スペースや展示・物販等は、引き続きサービスの充実に取組む。
	②良い	7	件	46.7 %	
	③ふつう	2	件	13.3 %	
	④悪い		件	0.0 %	
	⑤非常に悪い		件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

地元企業の商品を積極的に取り扱い、地場産業への貢献に努めた。また、平日限定の日替わり定食の提供や、試食・試飲イベント等を通じ、地元利用者の利便性向上と地域特産品のPRに取り組んだ。

3．自主事業について

総括	物産館、飲食、スタンドショップの各事業において、地元商品の販売や利用者ニーズに応じたサービスを実施し、施設の魅力向上と地場産業のPRに取り組んでいる。
実施状況	・物産館事業：地元の知られていない商品を積極的に仕入れ、販売することで他店との差別化を図った。 ・飲食事業：東屋での食事利用の案内、平日限定日替わり定食の提供を行った。 ・スタンドショップ：店舗外に新たな施設を整備し、軽食利用の促進と地場商品のPRに努めた。 ・すいか祭り、出雲なんきん黒子展示即売会、骨董市、美食EXPO in 島根・出雲等を実施した。

4．施設の維持管理・安全対策について

関係法令に基づき適正な維持管理を行っている。外灯、駐車場公衆トイレ、駐車場内タイル、自動火災報知設備、消火器、温泉スタンド等について必要な修繕・更新を実施し、安全で快適な施設利用の確保に努めた。

5．職員（従業員等）の接遇・研修について

スタッフの接客マナー向上に継続して取り組み、利用者から好評を得ている。利用者への丁寧な案内やサービスの充実に努めている。